

## 岡山県税制懇話会（第3回会議）議事概要

日 時：平成30年10月2日（火）10：00～11：00

場 所：県庁3階第2会議室

出席委員：岡本輝代志会長、石井清裕副会長、千葉喬三委員、釣雅雄委員、  
内藤はま子委員、平島千江子、藤木茂彦委員、藤原裕里子委員

### 1 報告書（案）について

#### ・資料説明

税務課長と農林水産部参与（林政課長）（以下「参与（林政課長）」という。）から、報告書（案）について説明。

会長

報告書（案）について、意見や質問はないか。

委員

「はじめに」の「将来を担う」とはどういう意味か。「森林・林業の担い手」とも「社会全体の担い手」とも受け取れる。

会長

使途として普及啓発を挙げていることから、幅広い意味と捉えてよいと思うが、いかがか。

参与（林政課長）

これまでの普及啓発事業において、直接的な「森林・林業の担い手」に対するものも、幅広い「社会全体の担い手」に対するものも実施してきた。

ここでは、児童・生徒等を対象とし、「社会全体の担い手」という幅広い意味で表記している。

会長

報告書について、承認してよろしいか。

一同

（異議なし）

## 2 岡山県税制懇話会報告書（案）概要版について

会長

ただいま承認いただいた報告書を要約したものとして概要版（案）を作成している。

より広く周知するために概要版を活用することになるが、意見等はないか。

委員

概要版1（1）の間伐面積と、報告書50ページの間伐実績が合わないのはなぜか。

参与（林政課長）

報告書50ページの表には、間伐した面積そのものではなく、効果額を算出するために間伐面積に換算したものも含んでいるため、報告書7ページ、概要版1（1）の面積との差が生じている。

表記を修正するか、注釈を付けるなど、報告書と併せて調整する。

会長

概要版だけみる人も多いであろうから、分かりやすくすることが重要だ。

委員

成果を分かりやすく表記すべきではないか。「年間約2,000ha」が間伐全体のどの程度を占めるのかを分かるような表記にしてはどうか。

参与（林政課長）

報告書7ページの表に、全体の間伐実施面積のうち、森づくり県民税を活用して実施した面積の割合を記載しており、この割合を加えたい。

委員

韓国・中国への輸出量・輸出額についても、増加したことが分かるような表記にしてはどうか。

参与（林政課長）

修正する。

会長

概要版なので、量が増えすぎるのもよくない。簡潔に、分かりやすくなるよう調整すること。

この点を修正した上で、承認してよろしいか。

一同

(異議なし)

### 3 まとめ

会長

この報告書については、10月5日に私と副会長から、知事に報告する。

以上